



たいへいようせんそう アジア・太平洋戦争について調べよう！

はんせい き いじょうまえ せかいじゅう ま こ おお せんそう
半世紀以上前、世界中を巻き込んだ大きな戦争がありました。

せんそう お せんそう なに か
戦争はなぜ起きるのでしょうか。そして、戦争によって何がかわるのでしょか。

にほん くわ たいへいようせんそう ちゅうしん せんそう しら ほん しょうかい
日本も加わったアジア・太平洋戦争を中心に、戦争について調べる本をご紹介します。

★アジア・太平洋戦争調べのキーワード★

せんそう しょうわ だいにじせかいだいせん たいへいようせんそう だいにっほんていこく げんぼく
戦争、昭和、第二次世界大戦、太平洋戦争、大日本帝国、原爆、
とうきょうだいくうしゅう しんじゅわん まんしゅう とっこう がくとたい
東京大空襲、真珠湾、満州、特攻、学徒隊 などなど...

① 「太平洋戦争」ってなに？

しら がくしゅう にほん れきし かまた かずひろ かんしゅう ポプラ社 21
『調べ学習日本の歴史 8』 鎌田和宏／監修

かいせん しゅうせん せかいじょうせい しゅうよう じけん ほうふ しゃしん
開戦から終戦までの世界情勢と主要な事件が豊富なデータと写真でまとめられています。

② 当時はどんなくらしをしていたの？

にほんじん せい き みやたとしゆき かんしゅう こみねしよてん 210
『日本人の20世紀・くらしのうつりかわり シリーズ』 宮田利幸／監修 小峰書店

シリーズ全10巻。「着るもの」、「食生活」、「遊び」など、テーマによって巻が分かれています。

1900年からのくらしの変化を知ることができます。

しゃしん たいへいようせんそう どうく じてん ひと どうく しょうわ かんがくげいぶ かんしゅう
『写真でみる太平洋戦争とくらし・道具事典 人びとのくらし・道具』 昭和館学芸部／監修

せんじちゅう こ どうく どうし せいかつ ようす し きん ほししや
戦時中の子どものくらしや道具から、当時の生活の様子を知ることができます。

210

③ 「空襲」「原爆」ってなに？

とうきょうだいくうしゅう わす たきいひろおみ ちょ こうだんしゃ 21
『東京大空襲を忘れない』 瀧井宏臣／著 講談社

とうきょうだいくうしゅう たいげんだん ちす しゃしん しりょうつ
東京大空襲の体験談が、地図や写真などの資料付きでまとめられています。

太平洋戦争が起きてから原爆が投下され、復興するまでの広島市街の様子が精密な絵で描かれています。また、原爆に関するデータも豊富で、原爆のしくみや開発計画、各国における戦後の反核・平和運動の年表などが表とグラフでまとめられています。

④ 戦争を題材にしたおはなし

★3年生以上向け・絵本

- 『えんぴつびな』 長崎源之助／作 金の星社 E
- 『オットー』 トミー・ウンゲラー／さく 評論社 E
- 『おきなわ島のこえ』 丸木俊／その他 小峰書店 E
- 『さがしています』 アーサー・ビナード／作 童心社 319
- 『地雷のない世界へ』 大塚敦子／写真・文 講談社 319

★5年生以上向け・小説とルポ

- 『あのころはフリードリヒがいた』 ハンス・ペーター・リヒター／作 岩波書店 YF 牝
- 『綾瀬はるか「戦争」を聞く』 綾瀬はるか／述 岩波書店 Y369
- 『ケストナー』 クラウス・コードン／著 偕成社 FJ*
- 『その時ぼくはパールハーバーにいた』 グレアム・ソールズベリー／作 徳間書店 YF 牝
- 『ハンナのかばん』 カレン・レビン／著 ポプラ社 90

⑤ 戦争をしない国にするためには？

『新・戦争のつくりかた』 りぼん・びろじえくと／文 マガジンハウス 31

「戦争しない」と決めた国でも、国のしくみやきまりをすこしずつ変えることで「戦争ができる国」になることができます。その方法が解説されています。

『わたしたちのくらしと日本国憲法 1』 市村均／文 岩崎書店 31

日本国憲法はアジア・太平洋戦争直後に作られた憲法です。戦争を経た日本が「平和な国」になるためにどのようなきまりを作ったのかを知ることができます。

⑥ インターネットで戦争を調べたい

『総務省 > 一般戦災死没者の追悼』 ※おとな向けのページです。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/index.html

データだけでなく、写真・漫画・ビデオ等で、日本の戦災について知ることができます。



調べものをするときに気を付けること

- ① 調べた本のタイトルやウェブサイトの名前は必ず記録しましょう。
- ② インターネットの個人ページに書かれた情報は、必ずしも正しいとは限りません。そのページを作った人が本当に信用できる人なのか、しっかり確認しましょう。